

第46回兵庫県高等学校総合文化祭自然科学部門発表会 参加要領

1. 申込について

- ・「参加申込票(様式1)」提出締切 **9月26日(月)** ・論文提出締切 **10月5日(水)**

(参加申込票のExcelファイルをメールで提出してください。)

◇提出先：兵庫県高等学校文化連盟自然科学部 事務局 宛

E-mail： sizenkagakubu@hyogo-c.ed.jp (FAX 不可)

- ・参加費(審査料:¥2,000) 振込期限 **10月5日(水)** ※口頭発表のみ

◆振込先：三井住友銀行(0009) 龍野支店(463)

普通 5489029 名義 ノウチ マサキ

* 振込名義は必ず「**〆** 〆 [学校名] [団体名]」としてください。

- ・申込は、1団体につき、ポスター(パネル)発表1件、口頭発表1件以内です。
- ・プログラム等に使用する発表タイトルはどちらも20字以内とします。
- ・口頭発表は別団体であっても同一校から同一分野に申込できません。
- ・同一生徒が複数の団体を兼ねて発表することはできません。

2. 論文について

- ・申し込んだ団体は、論文を作成し、**PDF形式**の電子ファイルを、事務局宛に送信してください。ポスター発表団体は、A4判**1ページ(上限1MB)**、口頭発表団体は、それに加えて、A4判**2ページ(上限2MB)**で作成してください。なお、論文作成にあたっては必ず、別紙の「発表論文作成要領」に則って作成してください。論文集は業者発注して作成します。カラーも可ですが、データサイズにご注意ください。
- ・発表タイトルや団体が異なる場合は受け付けられません。また口頭発表においては論文提出期限に遅れた場合やタイトルや団体名が異なる場合、書式等作成要領に従っていない場合は**事前審査の得点を0点**とすることがあります。
- ・ファイル名はポスター(パネル)発表は必ず「**■■(支部名)_〇〇高校●●部.pdf**」、口頭発表は「**□□分野_〇〇高校●●部.pdf**」としてください。
- ・研究発表については必ず研究生徒全員の名前を論文に掲載してください。Web ページに名前の掲載ができない生徒がいる場合は別途 Web 公開用のファイルをご提出ください。
- ・質疑応答を充実させ、研究活動の育成と発展を図ることを目的に、事前に読んでおけるように、全論文を Web ページで閲覧可能にします。**著作権・肖像権等については十分に配慮いただき、必要があれば各団体の責任で手続きをしてください。**

3. ポスター(パネル)発表について ※R2年度から一部変更

- ・展示物は、**1つの団体でパネル1枚**(横180cm×縦120cm)に収めてください。
- ・内容は、これまでの「活動報告」または「研究発表」とします。両方を含めたり、複数の研究内容を発表したりすることも可能です。ただし、**口頭発表に参加する団体は、口頭発表の内容を必ず含めてください。**
- ・**環境・普及部門はポスター発表**となります。
- ・今年度は前に人が立ってのポスター発表と簡単な演示のみとし、机上での制作物等の展示や電

源の使用はできません。また会場内の写真撮影を可とするため、**著作権・肖像権等**については十分に配慮いただき、**必要があれば各団体の責任で手続きをしてください。**

- ・加盟登録費が免除されている同好会からの参加も可能です。

4. ポスター（パネル）発表審査について

- ・生徒による相互評価を実施します。相互審査では発表と質疑応答あわせて 15 分間隔で入れ替わり、合計 9 回のセッションに分けて行います。各団体はそのうち 3 回発表を行います。
- ・優秀と評価した団体を各団体につき生徒から 3 団体（自団体を除く）、顧問（勤務校を除く）から 3 団体を別々に選出し規定時間内に指定された場所にて投票してください。それぞれが同じ団体に 2 票ないし 3 票を投票することはできません。（生徒と顧問が同一団体へ 1 票ずつ投票することは可能です。）
- ・生徒票と顧問票の合計が多い団体（最大で出場総数の 20% 以内の団体数とする）を表彰対象とします。そのうち得票数が 1 位となった団体にポスター最優秀賞を与え、残りにポスター優秀賞を与えます。
- ・大判プリンターがない学校については、ファイルを事務局に送信（10 月 28 日（金）締切）していただければ、A0 判に拡大印刷したものを事務局が会場に持参し、11 月 5 日（土）か 6 日（日）にポスター会場にてお渡しします。

5. 口頭発表について ※従来の形式に戻します

- ・今年度は次の 4 分野で口頭発表を行います。 研究発表【 物理 化学 生物 地学 】
- ・応募数が多い分野については 11 月 4 日（金）に予選を実施します。予選のタイムテーブル等については 10 月 28 日（金）までに顧問宛に連絡します。但し、論文点が高い団体については予選を免除します。
- ・本選は 2 会場（地下ホールと新館 4 階）に分けて行います。
- ・発表は、すべて 2 台のビデオで撮影（スライド用と全体用）します。
- ・発表者の人数には制限を設けませんが、感染状況によっては制限する場合があります。
- ・発表の順番については、分野はタイムテーブル優先、分野内は淡路地区から科学部会の学校番号順とします。予選の発表順については件数を考慮し順番を決めます。（予選突破団体の本選の発表順は事務局にて抽選の上、決定）
- ・全国総文祭に準じた方法及び審査基準で、審査する。口頭発表 12 分以内、質疑応答 4 分程度、質疑は審査員と生徒のみで、質問は原則 1 件／人とします。教員及び保護者等一般の方は質問できません。（パネル発表の場で質問やアドバイスをお願いします。）
- ・1 件の発表が終わるごとに消毒を行います。
- ・口頭発表論文は、審査委員に送付し事前に論文審査をします。（大学の先生には、内容面に誤りがないかの点検もしていただきます。）論文及び発表スライドの 1 枚目に必ず研究生徒全員の名前を明記してください。
- ・口頭発表論文は、審査委員に送付し事前に論文審査を依頼する。なお、発表タイトルや団体が異なる場合や書式等を守っていない場合は事前審査の得点を 0 点とする場合があります。
- ・他のコンテスト・コンクール等で入賞した研究内容でも、口頭発表への出場は可能とします。ただし、参加申込書にその旨を記入しておいてください。

2022	淡路
2023	西播
2024	丹有
2025	東播
2026	阪神
2027	神戸
2028	淡路

- ・物理，化学，生物，地学の各分野の中から最優秀団体を，来年度の全国総文祭ポスター（パネル）発表に推薦します。残りの団体から，物理・化学・生物・地学それぞれ1団体以内を，来年度の全国総文祭研究発表の各部門に推薦します。来年度に近畿総文に準ずる大会が開催される場合は，次点を推薦します。（来年度の近畿総文では自然科学部門の開催は予定されておりません。また，近畿地区での合同発表会の開催も未定です。）

6. 表彰について

- ・最優秀賞：研究発表全体の最優秀団体で全国総文祭ポスター（パネル）発表に推薦される団体（1団体）
- ・各分野最優秀賞：研究発表で全国総文祭研究発表に推薦される団体（各分野1団体）
- ・優秀賞：研究発表で最優秀賞に次ぐ成績で近畿総文祭に推薦される団体 ※（各分野1団体）
- ・優良賞：研究発表で優秀賞に次ぐ成績の団体（各分野1団体以内）
- ・奨励賞：最優秀賞・優秀賞・優良賞受賞以外の口頭発表全団体
- ・科学ボランティア活動団体最優秀賞（中澤賞）：環境・普及活動発表の中でも最も優秀であった団体
- ・科学ボランティア活動団体優秀賞：環境・普及活動発表の中で優秀であった団体（2団体）
- ・パネル発表最優秀賞：生徒と顧問の投票合計の最も多かった1団体
- ・パネル発表優秀賞：生徒と顧問の投票合計の多かった団体（上位20%以内とする）

ただし，表彰された団体が，表彰後に重大な違反が発覚した場合は表彰及び上位大会への推薦を取り消す場合があります。

※ 令和5年度は近畿総文において自然科学部門の開催は予定されておりません。また，近畿地区での合同発表会の開催も未定です。もし，近畿地区合同発表会が開催された場合，研究発表優秀賞の4団体を推薦します。推薦枠が4を超える場合は研究発表，環境・普及活動発表，ポスター発表の受賞団体から選考します。

7. その他

- ・開催当日撮影した写真および動画を「高文連ひょうご」やウェブサイト，次年度開会行事等で使用します。またメディアからの取材が入ることがあります。これらのことを参加されます生徒に周知の上，承諾を得るようお願いします。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から，発表会当日の検温，会場でのマスク着用をお願いします。

8. 問い合わせ先

兵庫県高等学校文化連盟自然科学部 事務局（明石高校） 野内 仁輝（のうち まさき）

TEL 078-911-4376 FAX 078-911-4377

E-mail sizenkagakubu@hyogo-c.ed.jp

URL : <https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/sizenkagakubu/NC3/>